



OSAKA-TEMMABASHI ROTARY Club Weekly Bulletin

第2660地区 大阪天満橋ロータリークラブ 創立 昭和42年(1967)11月4日

事務局 〒530-0012 大阪市北区芝田2丁目3番19号 東洋ビルディング本館3階

例会 毎週木曜日 12時30分 インターコンチネンタルホテル大阪

会長 在本 茂 幹事 中島 康之 広報委員長 荒木 幾夫

事務局電話(06)6374-0303 FAX(06)6374-0310 ホテル電話(06)6374-5700

E-mail:temma-rc@temmabashirc.xsrv.jp http://temmabashirc.xsrv.jp



<四つのテスト> 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

DECEMBER 19 2013 NO. 2229

家族月間

☆☆ 今日のプログラム ☆☆

- 1) 例会 (2229回)
- 2) ソング 北帰行
- 3) 卓話 「『ごちそうさん』制作 よもやま話」
NHK大阪放送局制作部ディレクター 内田 ゆき様
金田 五郎会員紹介
- 4) 1月度定例理事会

次回(1月9日)のお知らせ

- 1) 例会 (2230回)
- 2) 国旗およびロータリー旗に礼
- 3) ソング 君が代・奉仕の理想
- 4) 卓話 「会長新年挨拶」
在本 茂 会長
- 5) 新年度初例会前 大阪天満宮でのご祈禱

☆☆ 12月度の結婚記念日 ☆☆

谷本 圭二 南川 和茂

(以上敬称略)

** 先週の例会報告 **

☆☆ 会長報告 ☆☆

皆さんこんにちは。ゲストの皆様、ビジターの皆様ようこそおいで下さいました。どうぞごゆっくりお過ごし戴きたいと思っております。

来年の冬のオリンピックがせまっておりますが、フィギュアスケートではグランプリファイナルで男女とも優勝、また女子のスキージャンプでは高梨沙羅ちゃんがワールドカップ10勝と着々と準備がととのっているようでございます。日本に期待をもたせてくれております。

さて、先週のクリスマス家族会はたくさんの会員並びに御家族の皆様をお迎えして、楽しく過ごせたのではないかなと思っております。上田正樹さんも想像よりはちょっと痩せておられました。歌唱力はさすがでございました。

会員の皆様には協賛品、協賛金に多大の御協力を戴きました。本当にありがとうございます。また親睦活動委員会の皆様も企画から設営まで御苦勞をおかけ致しました改めて御礼申し上げます。

今年も例会はあと2回となりました。年末お忙しいことと思いますが、お身体に気をつけてお過ごし戴きたいと存じます。

本日会長報告はございません。

☆☆ 幹事報告 ☆☆

- ①1月9日(木)「新年度初例会」前に大阪天満宮にてご祈禱をして頂きます。参加のご返事を頂いております会員各位におかれましては10:30に集合をお願いいたします。ご祈禱は11:00からになっております。
- ②「2013-14年度 第2660地区IM第6組 インターシティーミーティング」の出欠のご返事をお願い致します。
- ③次々週12月26日(木)は定款により休会にさせていただきます。なお、事務局もお休みさせていただきます。事務局の年末年始休暇は12月27日～1月5日です。
- ④本日例会終了後 第1回被選理事会を3F「アンバー」にて開催いたします。関係各位宜しくお願ひいたします。
- ⑤次週例会終了後 1月度定例理事会を開催いたします。本日ご案内させて頂いておりますので関係各位宜しくお願ひいたします。

☆☆ にこにこ箱 ☆☆ 敬称を略す

卓話をお楽しみ頂ければ幸いです。重里 國麿
中山先生ようこそおいで下さいました。卓話よろしくお願ひ申し上げます。 在本 茂
誕生日自祝 石田 道夫
誕生日自祝 中川 政照
誕生日の自祝 高松 貞彦
誕生日自祝 松宮 清隆
誕生日自祝 御木 威
在籍32カ年自祝 藤井 弁次
ホームクラブ6ヶ月皆出席自祝 在本 茂
6ヶ月皆出席自祝 橋本 守之

☆☆ 出席報告 ☆☆ ()内は会員総数を基準とした値

国内ビジター	0名	会員総数	67名	12月12日の出席率	81.36%
国内ゲスト	3名	会員出席	48名(59名)	4週間前(11月21日)の	
外国ビジター	0名	出席規定適用免除	25名	メイクアップを含む出席率	76.27%
外国ゲスト	0名	会員欠席	11名	メイクアップ実施会員	1名(欠席者15名)

ホームクラブ皆出席自祝 中野 格
郡委員長、梅本副委員長始め、親睦活動委員会の皆様、先週の楽しいクリスマス家族会有難うございました。 中村 健輔
先週のクリスマス家族会、多数のご参加をいただきありがとうございます。親睦活動委員会先週は楽しいクリスマス家族会、郡委員長はじめ親睦活動委員会の皆様、お世話になりました。 川原 和彦
献梅・植樹、無事終わりました。中野会員に大変お世話になりました。 川原 和彦
中川さん、家内が大変お世話になりました。

寺内 清視
連続欠席を深くお詫び申し上げます。

松宮 清隆
平成25年12月12日 合計金 82,000円
累計金 1,266,270円

☆☆ 先週(12月12日)の卓話 ☆☆

「新しい時代のはじまり」

元外務大臣・元衆議院議員 中山太郎様
将来における人口問題は非常に難しい領域です。厚生労働省の国立人口問題研究所の発表している人口統計表では、50年先までの人口を推計しており、これから先益々、高齢者が増え生産年齢人口が減っていくことが予想されています。このように若年人口が減り続けていった時、その負担は誰がするのでしょうか。政府としてはTaxについて考える為の資料を納税者に対し絶えず提示すべきだと考えています。いくら優秀な企業でも人間だけは製造できません。この問題をベースに議論していくことが新しい時代へのチャレンジになると考えます。

さて、現在の日本において理工系の国民代表が少ないということが大きな問題となっています。つまり1+1=2といった数学的感覚を身につけた政治家が非常に少ないのです。

例えば、臓器移植法などに国は手を出しません。人の生命に関することは行政がタッチすべきではないという原則的なものがあるので、大抵議員立法で行われます。議員立法とは、議員50名が賛同し提案者として準備が出来れば国会で法律を作ることができるというものです。準備出来れば、まず議案は各党の政務調査会へ提出され、そこでそれはどんな問題なのか等が議論されます。その後、各党の国会委員長などが議員提案を国会処理しようとした時、国民の声が政府を通さず国会で成立するという流れになり

ます。このように言うと、簡単に感じるかもしれませんが、臓器移植法が成立するまでには非常に時間がかかりました。

また、私が一番問題になると思い潰したのは、「原子力船むつ」ですが、国会内の理解が遅くなかなか撤去まで進みませんでしたし、コンピュータが日本に入ってきた時分には、学者も学生もIBMタイプのコンピュータを使うことに苦労していましたので、国産コンピュータを作る組織を設立することにした訳ですが、当時の担当者がいくら省内で説明しても理解してくれる人はなかなかいませんでした。

民主主義とは、やはり声を出せる人、実行できる人を国会に送り込んで行かなければ、国民の声を国政の場に反映していくことが難しいものです。議員に理工系の知識がない者ばかりだと、このような分野の問題に対し、50人の議員賛成者が集まらず、議案提出まで辿り着くことが容易くありません。自然科学を勉強した議員が多くいることは、日本全体において大きな利益に繋がることとお分かり頂けるでしょう。

そして、長い間国会にお世話になってきた私の最後の仕事と思い、憲法改正に尽力しています。国民投票は日本では20歳からですが、ほとんどの国が18歳からです。18歳で投票権を与えるとすると、中学校で徹底的に憲法についての認識を教え込まなければならないという課題はありますが、既に法案については私の提案通りで進んでいます。しかし、実施はこの先4年間には20歳のままでいくようです。有権者名簿の作成など準備が必要だからです。

このような大きな時代の流れの中で、今日申しあげた一つ一つはバラバラのこのようでは実は全て裏では繋がっています。つまり、民主主義という制度の中で、国民の声を反映させるのも、国家を動かすのも議員であり、国会議員がしっかりした人でないといけないのです。

ロータリアンの皆様は社会のリーダー方の集まりです。これから始まる新しい時代の流れに対しご理解を頂き、新しい国作りにご協力頂ければ、大変喜ばしいことです。

☆☆ 本日のランチメニュー ☆☆

オニオンスープ、チーズトースト
ミックス・シーフードフライ(イカ、帆立、エビ、白身)
アイスクリームと旬のフルーツ盛り合わせ
コーヒー